

樋口 将士 隊員



フォトスポットコンテスト

2016年8月から新ひだか町地域おこし協力隊として活動しています。

半年の間に、町内のあちこちで東京では見ることのできない風景をたくさん見ることができました。長くこの町に住まわれている方なら、観光客に見せてあげたい場所や風景をたくさんご存知なのではないでしょうか？

写真の技術ではなく、「こんないいところがあったのね」と思わせるおすすめスポットの投稿を募集していますので、どなたでもデータで応募いただければと思います。

将来、集まったデータを元に、協力隊と町民の皆さんで作ったフォトスポットマップが出来上がると、とても素敵だなと思っています。



ピブリオバトル

私は読書が好きで、ただ本を読むだけでなく、読んだ本のおもしろさをいろんな人に伝えたいと思います。また、読書を始めたけれどどんな本を読んだらいいかわからないという方も多いと聞きます。

「ピブリオバトル」は、そんな皆さんにピッタリです。読んでおもしろかった本を1人5分で順番に紹介し、最後に見学者も含めて「一番読んでみたかった本」を1冊決めて投票する、とても簡単で楽しいイベントです。



10月8日(土)に第1回を町図書館で開催しました。本を紹介した方は、14歳から84歳までの計10人、見学者は約40人集まりました。

読書の楽しさを伝えるだけでなく、多世代間交流、新たな人のつながりもでき、大変有意義なイベントだったと思います。第2回を2017年1月15日(日)14時から町図書館で開催しますので、ぜひ一度、見学にお越し下さい。

地域おこし協力隊

新ひだか町での活動内容

新ひだか町では、今、急激な人口減少時代における対策の大きな柱として「馬力本願プロジェクト(馬を活用したまちづくり)」に取り組んでいるところですが、この取組をしかりと前進させるため、都会から2名の方を「地域おこし協力隊」としてお迎えしました。

- 8月1日就任 ひぐち まさし 樋口 将士さん ※東京都からの移住
- 11月1日就任 いとみ いくみ 糸井 郁美さん ※札幌市からの移住

協力隊の活動内容は、「日本一の馬産地」が持つ特色や魅力を生かしながら、町民の皆さんと一緒に、この町を元気にするための「人」「もの」「仕組み」などを創り上げていくこととするものであり、大きく次の3点を活動方針としています。

- 子どもたちへの馬文化の伝承(馬産地の未来を担う人づくり)
- おもてなし基盤の整備(町民が稼ぐための商品やサービスづくり)
- 移住・定住等の促進(外から人を呼び込む仕組み・機会づくり)

今後、さまざまな場面でまちづくりの主体である町民の皆さんと新しいことにチャレンジしながら、将来にわたって活力のある町にしていきたいと考えていますので、アイデアや意欲のある方は遠慮なく協力隊にお声かけ下さい(樋口隊員、糸井隊員ともに、役場2階の企画課にいます)。

また、地域おこし協力隊のFacebookページでも活動の様子を紹介していきたいと思っていますので、ぜひともご覧下さい。

町地域おこし協力隊 Facebook ページ



地域おこし協力隊って??

「地域おこし協力隊」とは、総務省の取組の1つで、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。

地域おこし協力隊の実施自治体数や隊員数は、年々増加傾向にあり、平成27年度現在、全国で673の自治体が地域おこし協力隊を受け入れ、隊員数は2625名となっています。

	隊員数	実施自治体数
平成21年度	89	31
平成22年度	257	90
平成23年度	413	147
平成24年度	617	207
平成25年度	978	318
平成26年度	1511	444
平成27年度	2625	673

(総務省ホームページより引用)

活動期間は、おおむね1年以上3年以下の期間で、地方自治体から委嘱を受け、地域で生活し、各種の地域協力活動を行います。

地域協力活動は、地域おこしの支援、農林水産業従事、環境保全活動、住民の生活支援など、受け入れる自治体によって活動内容はさまざまです。

新ひだか町地域おこし協力隊 活動レポート

Vol.1

お知らせ

ライディングヒルズ静内のFacebookページをリニューアルしました!

馬たちの普段の暮らしやイベントなどを写真や動画で紹介しています。



糸井 郁美 隊員



人と馬をもっと身近に



新ひだか町はすぐそばに馬がいるとても素敵な町です。しかし実際に人と馬との距離は遠いのではないかと感じました。

これから「人と馬がもっと身近に」感じれる皆さんが「参加したい!」と思う行事を開催していきたいと考えています。



次回もお楽しみに!

